

いなぶ支所だより

vol.009

令和5年9月5日発行

稲武地区の人口と世帯数 (令和5年8月1日現在)

- ◆人口：2,020人 (前年同月比：▲50人)
- ◆世帯数：946世帯 (前年同月比：▲3世帯)

空き家情報バンク制度 (令和5年8月15日現在)

- ◆入居者募集中のHP掲載物件数：6件
- ◆令和5年度入居実績：1組(3名)

いいいなぶ移住応援隊 始動

8月11日(金)、22日(火)の二日間、定住促進協議会と連携する「いいいなぶ移住応援隊」による「いいいなぶ移住座談会」が開催されました。

参加者は、空き家バンクに利用者登録をし、稲武地区を含む山村部への移住を希望している40歳未満の100組程度の方にご案内をお送りした中から、参加を希望された方々です。

小さなお子様同士の交流や、自転車を通じた交流と移住を検討されている方、景観の良い空き家を探されている方とお話し、今後に繋がる会となりました。



空き家見学の様子



↑タウンナーの話聞く参加者

稲武地域会議が市に答申しました

稲武地域会議は、5月に豊田市より受けた諮問「森林が適正に管理されるための有効な取り組み」について、8月17日(木)第5回地域会議で、安田副市長に答申しました。この答申に向けて、委員の皆さんは、森林についての勉強会を開催し、財産区をはじめ森林管理の現状と今後の動向について理解を深めたくうえで、答申内容を協議しまとめました。答申内容は豊田市HPに掲載されますので、ご確認ください。



答申の様子

安田副市長と大島会長が持つこちらの答申書、紙ではなく板にプリントした稲武オリジナルのもの。日ごろから森林と関わりが深い稲武ならではの答申となりました。

夏の思い出



稲武の街にこだまする花火

＼ 感動をありがとう ／

夏の甲子園で、岐阜県大垣日大高校のエースピッチャーとして投打に活躍した稲武地区出身の山田溪太さんが、8月17日(木)稲武支所にお越しくださいました。これからも益々のご活躍を期待しています。



笑顔の山田溪太さん

8月15日(火)に予定されていた「第41回 稲武まつり」は台風による天候不順のため残念ながら中止となりましたが、翌日16日(水)には、花火が無事に打ち上げられ、稲武の夏の夜空を飾りました。

おでかけ予約バス 予約はこちら



☎ 82-3690

- ◆運行日時：月・水・金 (午前8時～午後5時)
- ◆予約受付時間：午前8時～午後5時

「11月17日」の日は

おでかけ予約バスで

WRCの応援に行こう!



稲武の動きを見てみよう

<帰農者滞在施設 利用者交流会>

帰農者滞在施設は、夏焼・野入に12棟ある居住施設で、地域外の方が稲武で耕作をしながら利用しています。8月6日(日)には、3年ぶりとなる利用者交流会をハウスポニーで開催しました。施設利用者13名のほか、地域住民等の関係者7名に参加いただき、利用者が貸付農地で作った野菜を持ち寄り、情報交換しながらバーベキューを楽しみました。

利用者からは、「観光だけでなく、地域の方と交流できる」「毎週、楽しく過ごしています」など稲武の素晴らしいさを実感していただいている声が上がっていました。

<ラリー講習会>

8月26日(土)にラリー中部地方選手権やトヨタラリーチャレンジに参加する選手に向けた安全講習会が、豊田市内で初めて開催されました。

午前は座学で緊急時の対応方法を学び、午後には林道柏山線(黒田町)で実地訓練を実施しました。



座学の様子



実地訓練の様子

わくわく事業活動紹介

令和5年度わくわく事業の二次募集が行われ、新たに4団体の申請がありました。7月31日(月)に行われた審査会の結果、4団体全ての交付が決定しました。



審査会の様子

<新規団体>

事業名	団体	代表	補助金交付額
あじさい植樹と小径景観整備事業	稲武あじさい小径の会	五月女 薫	310,000 円
稲武民謡・小唄・音頭の踊りを伝承	民謡踊る会	長谷川 きよみ	255,000 円
稲武地区ラリー盛り上げ事業	いなぶでラリーたのしみ隊	川坂 有紀	268,000 円
野入でブルーベリーとフラダンスで賑わいを	稲武ブルーベリー倶楽部	杉田 雅子	229,000 円

あじさい植樹と小径景観整備事業

「稲武あじさい小径の会」は、春には新緑、秋には紅葉を楽しみながら散策できる名倉川遊歩道をさらなる魅力ある場所とするため、初夏から夏の新名所『名倉川遊歩道 あじさいの小径』と銘打って遊歩道の景観整備を行います。

今年度は、あじさい(100株程)を植栽し、周辺の竹や枝の手入れを行いました。

苗木がしっかり定着し、見ごたえのある景観となるまでには3年ほどかかる見込みとのことですが、あじさいに囲まれた遊歩道を散策するのが今から楽しみです。今後の活動にご注目ください。

団体：稲武あじさい小径の会(代表：五月女 薫)
補助金額：310,000 円(消耗品費、委託料、報償費)

野入でブルーベリーとフラダンスで賑わいを

「稲武ブルーベリー倶楽部」はこれまでブルーベリーを稲武の名産にするために尽力されてきた団体です。ブルーベリーが地域に根付いてきた今、地域のさらなる活性化のためにもっと自分たちにできないかとの思いから、「フラダンス」を新たな切り口として、地域に賑わいを生み出したい!と、満を持して、新たな活動を始動させました。

今年度は、8月19日(土)に野入町内でフラダンスイベントを開催。本格的な生演奏に合わせて、稲武地域内外のチームがフラダンスを踊り、多くの人で賑わいました。

団体：稲武ブルーベリー倶楽部(代表：杉田 雅子)
補助金額：229,000 円(報償費、使用料)

GoGo! ラリー応援隊!



この夏、稲武小学校、稲武こども園の児童園児を対象に、ラリーカーのデザイン募集を行いました。なんと、応募の中から選ばれたデザインは、ラリージャパンに出場するラリーカーの実車にカラーリングされます!

実は、この企画、WRC 2クラスに出場しているラードライバー ニコライ・グリヤジン選手(ロシア出身)のチームから「特別なカラーリングがしたい」とのご提案があり実現したものです。実際に、グリヤジン選手がラリージャパンに出場する車にカラーリングが施されます。

自分が描いたラリーカーが、世界で活躍する一流選手が乗るラリーカーになるなんて、本当に夢のような話ですね。

稲武の子どもたちが描く車がどんなラリーカーになるのか楽しみです。そして、グリヤジン選手の走りにも是非注目ください。



ゆいの輪

令和5年
9月号

豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村5番地
電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp

地域もりあげプロジェクトを開催しました

豊田市社会福祉協議会 稲武支所では、中学生を対象に「自らの地域」について、関心や理解を深め、地域について「もっと知り、大切にしたい」という誇りや愛着を生むことを目的に地域もりあげプロジェクトを7月21日～8月31日に開催しました。

こども園・障がい・高齢者施設等の6つのプログラムメニューから、稲武中学校を通じて生徒に募集をしたところ、生徒24名が参加し、楽しい活動となりました。

このプロジェクトを通じて、地域の「いなぶのふくし」を知り、大切に… きっかけとなればうれしいです。

中学生・協力施設の皆さん、お疲れさまでした。



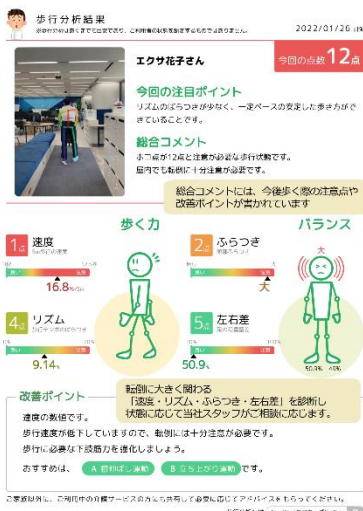
高齢者の作品作りを手伝う中学生

こんにちは！「いなぶ包括支援センター」です！！

「介護者のつどい」を7月28日（金）に野入集会所で開催しました。

光田屋げんき館にご協力いただき、歩行状態を分析・評価して転倒予防につなげる「AIアプリ『トルト』の体験会」、「転倒予防の体操」、「最新の福祉用具の紹介」を行いました。

体験後、介護のことを気軽に話し合う交流会を実施し、介護用品や福祉用具が充実していない時代に苦労したことや介護への工夫など、話に花が咲きました。



分析結果の説明を熱心に聞く参加者



「けっこうキツイ！」転倒予防の体操

トルト分析結果



高齢者などのご相談は いなぶ包括支援センターへ

電話 82-2530 FAX 82-3604

イベント情報

COME ON ! INABU シロキヤラリー2023

- ◆日時：10月8日(日)
- ◆場所：どんぐり工房前駐車場ほか
- ◆内容：大型ビジョンでのラリー観戦、リエゾン区間での応援などを予定
※詳細は後日配布予定のチラシをご確認ください。



エンジョイ・ドライビング in いなぶ オートテスト

- ◆日時：11月5日(日)
- ◆場所：田口高校跡地
- ◆内容：安全運転走行でタイムや技術を競うオートテスト、交通安全啓発、WRCの盛り上げイベントなどを予定
※詳細は後日配布予定のチラシをご確認ください。



世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン 2023 (稲武ダムSS走行日)

- ◆日時：11月17日(金)
- ◆場所：どんぐり工房前駐車場、稲武の街中各所
- ◆内容：大型ビジョンでのラリー観戦、リエゾン区間での応援などを予定
※詳細は後日配布予定のチラシをご確認ください。

『国などの行政困りごと相談』を行います(市民相談課からのお知らせ)

国などの行政全般について、苦情や意見・要望等どこに相談してよいか分からない問題や、複数の機関が関係して連絡や調整が必要な問題等について、行政相談委員が相談をお受けします。予約は不要。相談は無料で秘密は厳守されます。

- ◆日時 11月15日(水) 午後1時30分～午後3時30分
- ◆場所 稲武支所 1階会議室
- ◆相談員 豊田市行政相談委員 2名

予約不要・相談無料

【問合せ】市民相談課
電話(34-6626)

足助消防署 稲武出張所からのお知らせ

9月1日は『防災の日』
この機会に、防災について今一度見直してみましょう。



足助消防署 稲武出張所
電話(82-3099)

< 災害発生時の備えはできていますか? >

災害の備えには、自ら備える「自助」、地域で備える「共助」、国や地方公共団体などが備える「公助」があります。中でも「自助」とは、自らの命は自らが守る自己防衛の意識を持ち、各自で取り組む備えです。

「自助」の具体的な対策としては、家具の転倒防止、ガラスの飛散防止、非常持ち出し袋の準備等があります。一度家族や友人等と話し合っ自身の備えを見直してみましょう。また、非常用の食料や水等の消費期限があるものは忘れずに確認しましょう。

足助警察署からのお知らせ

～ 緊急電話は110番 相談ごとは#9110 ～



警察では、緊急通報のための専用電話である110番以外にも、犯罪等による被害を未然に防止するための相談や住民の方々の生活の安全と平穏に係る相談に応じています。

「昨日知らない男の人に声を掛けられた」、「身に覚えのない料金請求のメールが届いた」、「嫌がらせのメールが届いて不安だ」など、緊急の事件や事故以外の相談は「#9110」をご利用ください。開設時間は、月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前9時から午後5時までです。

掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行/豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1/TEL 0565-82-2511/FAX 0565-82-3272/E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市HP(トップページ→市政情報→地域振興部→稲武支所)からもご覧になれます

<豊田市HP> <https://www.city.toyota.aichi.jp>